

「笑顔あふれるまち 飯南町」

2020

12

No.192

いーなん



こ 飯南に暮らして



1.チームえんの皆さん 2.大きな掛け声が聞こえる設置作業 3.カレーで体を温めて再び作業へ 4.点灯したらどんな感じかな

向けての準備。若者たちは木によじ登って電球を取り付け、子どもたちはサンタクロースや小人の人形を箱から出して準備をしたり、フェンスに電球を取り付けたり。チームえん（地元の女性グループ）の皆さんは昼食のカレーとサラダづくりに取り掛かります。

段取りが好きなんよ
当日に地元住民が集まって、それぞれに準備をする。その裏側には地元の若者たちの姿がありました。

「段取りを考えるのが楽しい」と話すのは奥野匠さん（小田）。奥野さんは小田真木自治振興協議会若者会の事務局を担っています。

「当日の準備まで自分でやろうとしたらできないし、しんどい。何より楽しくないでしょ。当日までの段取りはするけど、当日の準備はみんなです。だからカタチになったときにみんな喜んでるんだと思います。その喜びを想像しながら段取りするのが楽しい。だからやめられない。こんな風に思えるのは、一緒に企画と段取りをしてくれる仲間がいるからです」

見守る先輩たち
しかし、企画の途中で行き詰まることもあるとのことでした。

例えば、予算が足りないときや誰に何をお願いすればいいかわからないとき。そんなときに助けてくれるのが、若者会の先輩の世代の皆さんです。

「若者会でやりたいことがあるとき、はじめから否定することなく話を聞いてくれます。相談しやすいし、話しやすい。実現に向けて一緒に考えてくれます」と奥野さん。

口出しはしないけど、困ったときは助けてくれるという地元の先輩。イベントのときは、いつも差し入れをもってきては、少し離れたところで若者たちを見守ってくれるそうです。

交流からはじまる
「僕もそんな大人になりたいし、こんな地域を守っていきたい」と奥野さん。

「いつか世代交代の時が来る



若者会事務局の奥野匠さん

なんかあれば言うてごせ

ら、次の世代が楽しめるように。だからこそ、これまででもつながりづくりを大切にしてきました。

世代を超えた交流が人をつなぎ、地域を元気にしていく。これからも人と人が交流できる機会をつくっていききたい。月一で居酒屋とかもいいですね。結局、人が集まれば、何かが起きるんです」と話しています。



人口減少……。今では中山間地域だけでなく、日本全体が抱える問題です。

自治体間の人口争奪戦が加速する中、顔をのぞかせる一つの疑問。単に人口が増えればいいのか。

今月は、自分たちの住んでいる地域を盛り上げようと楽しく奔走する地域と若者たちを紹介します。



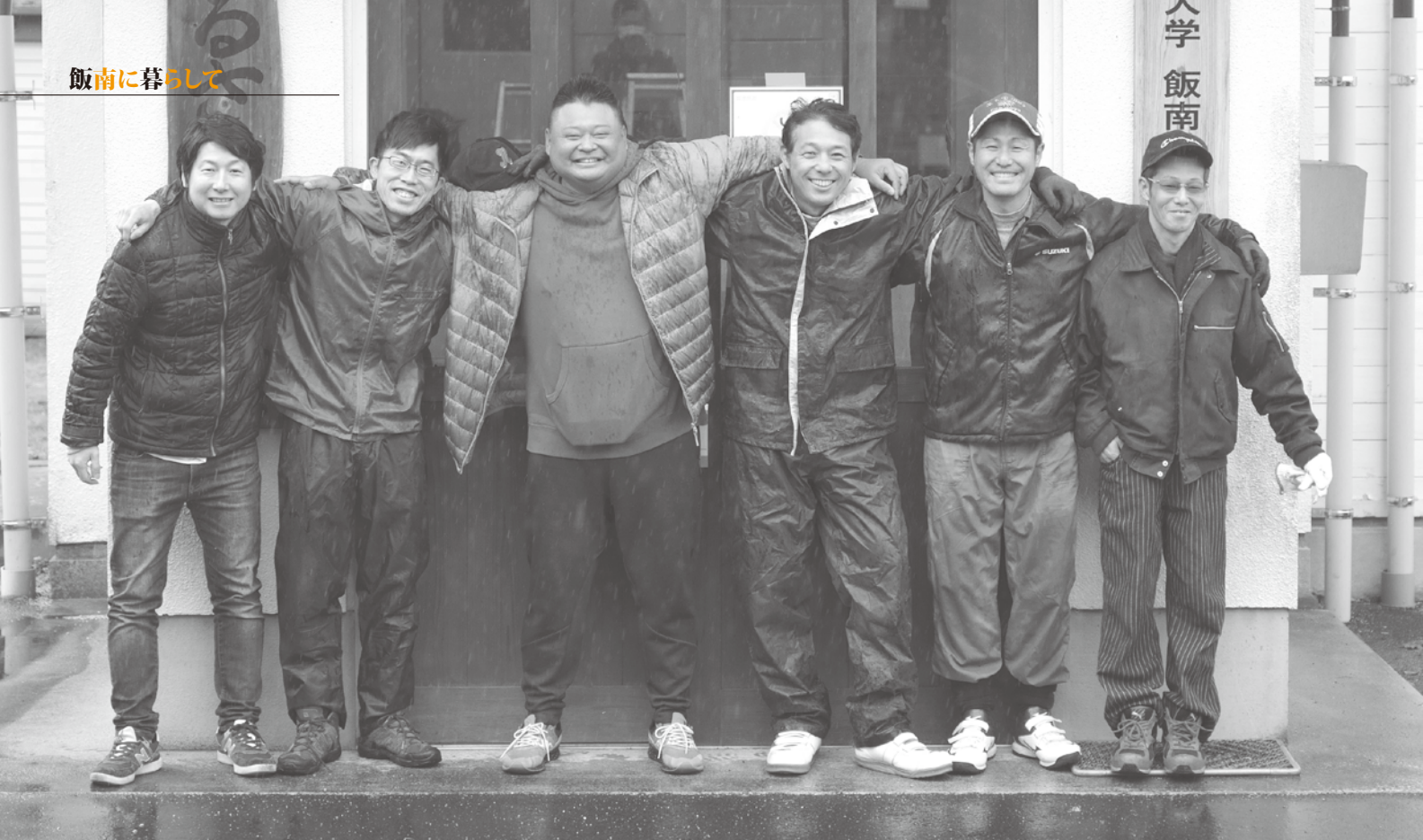
冬の校庭に灯る光
「わあ〜」。イルミネーションの点灯と同時に歓声と拍手が鳴り響くのは、午後5時過ぎの旧小田小学校の校庭です。

コロナ禍で思うように外出できない日が続いた今年。「冬を彩るものがほしい」「地域を元気にできないか」という地元の声を、地元の若者たちが企画し、地元住民と一緒にカタチにしました。

その名も「イルミネナイト」。寒くて暗い冬の夜を明るい光で彩ろうという企画です。その光景を一目見ようと集まったのは約70人。焚き火を囲みながらイルミネーションを楽しみました。

役割はそれぞれに
時をさかのぼること7時間。冷たい雨が降る中、地元住民が集まってきました。

これから始まるのは、夜に



企画と段取りはいつものメンバーで

地域づくり活動応援補助金

●対象

- ①公民館ごとの地域運営組織
- ②集落実態調査を実施した自治区等

●金額

60万円(補助率:10分の10)

※各自治区等で上限10万円まで使えます

●対象事業

- ①生活支援
- ②生活交通
- ③地域産業

飯南町みんなでつくる価値ある「いいなん暮らし」創生補助金

●対象

未来ビジョン(集落計画)を作っている自治区等

●金額

500万円(補助率:10分の10)

●対象経費

U・Iターン促進に必要な経費

●申請期間

令和6年4月末日まで

■問合せ

地域振興課 電話76-2864

はじめの一步をお手伝い

つながりこそ切り札

飯南町では、平成30年度から令和2年度で、町内のすべての自治区等が調査を実施。それぞれの地域でさまざまな声が聞かれました。

「特に多く聞かれたのは、『人口減少』『働く場』『つながり』という3つのキーワード」と話すのは、役場地域振興課の三宅一樹さん。

「人口減少に歯止めをかけるには、町外に出た若者が帰って来られる働く場が必要です。ですが、働く場を増やすのは簡単ではありません。もちろん、行政がすべきこともたくさんあります。」

でも、単に働く場があれば人が増え、自分らしく安心して暮らせるのでしょうか。そう考えると、『つながり』こそが地域に一番必要であり、人口減少を食い止めるための最初の一歩だと思っています。

地域の人が一緒になって楽しく暮らしているだけで、地域の魅力になるし、楽しそうな大人の背中を見て育った子どもたちもまた、そこに魅力を感じるのだと思います。

そして、楽しそうな地域の雰囲気、縁もゆかりもなかった人たちの心をくすぐり、移住者や起業家を生むのかもしれない。

『ないものねだりから、あるもの活かしへ』。集落実態調査がそんな場のきっかけになっていればと思います。

楽しく暮らせる地域へ

たとえ人口が減っても、楽しそうに暮らしている人が増えれば。はたまた知り合いの人数が増えれば、地域は元気になっていくという考え方もあるのかもしれない。

このまちには、いろんな人が住んでいて、いろんな考え方や想いがあふれています。

だからこそ、まずは集まって、話し合う。それが楽しく暮らせる地域づくりの第一歩。

こいつに進む若者会

若者会はこれまでも銀杏のライトアップや若者交流会などを企画してきました。誰の目にも留まる場所にある大銀杏のライトアップは、小田真木のちよつとしたシンボルになりました。

また、若者交流会は「若者同士の交流」と「子育て中のお母さんにゆつたりした時間をプレゼント」という想いで企画。普段はなかなか顔を合わせない人たちが集まり、ごはんを食べながら楽しい時間を過ごしました。

1.大銀杏のライトアップ 2.子どもたちとお母さんたちで賑わいました 3.これは自分たちでできるよね



小田真木のチャレンジはこうしてはじまった

集落実態調査から

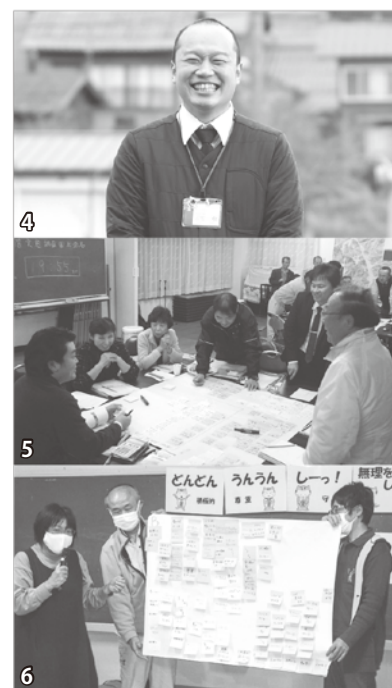
こんな動きが出てきたのはここ数年のこと。きっかけは、平成30年度の集落実態調査でした。

集落実態調査は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、自分たちがどうしていくかを話し合う場です。小田真木では、子育て世代やIターン者、チームえんや営農組合、ブナの木(地域内にある福祉施設)などから約20人が参加しました。

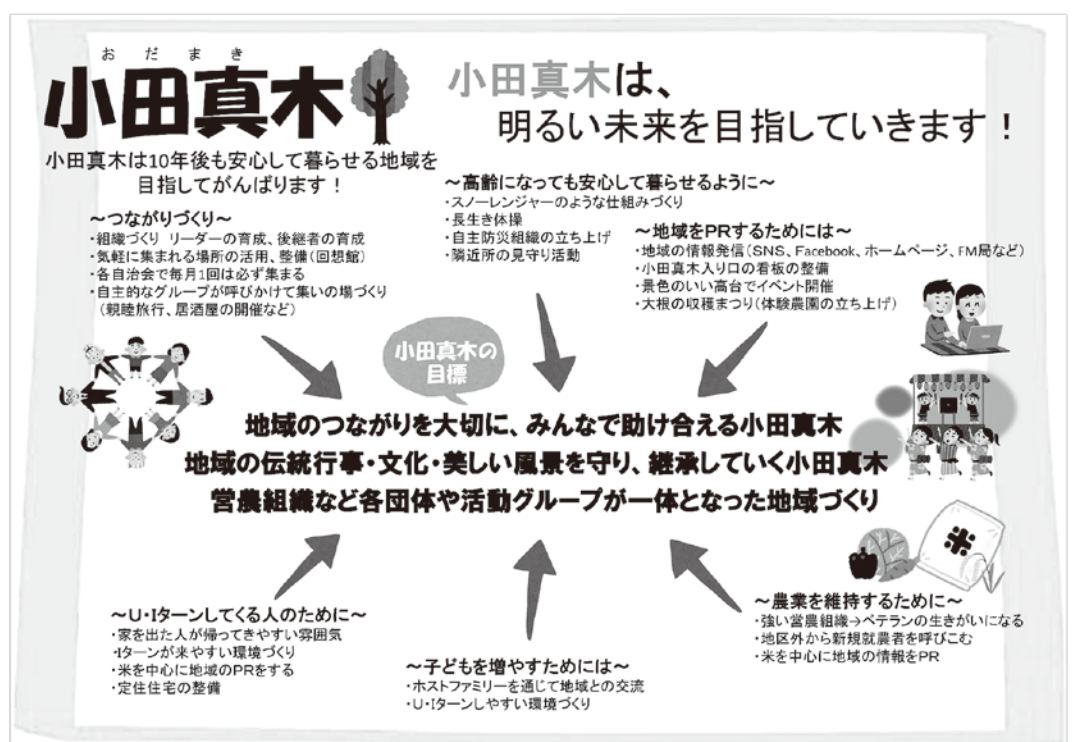
まずは、人口データを使って地域の現状を知ることから

です。次に、住んでいる人たちが普段感じている地域の良いところや不便なところを共有。最後に、「10年後にこんな地域に住みたいな」という理想の地域像を描き、実現に向けて自分たちにできることを考えました。

その中で出てきたのが「地域の担い手が育つための土壌が必要」という声。早速、小田真木自治振興協議会の体制を見直し、若者や女性が地域づくりに参画しやすいするなど、できることから少しずつ取り組んでいきました。



4.地域振興課の三宅一樹さん 5.上赤名の集落実態調査(令和元年度) 6.都加賀の集落実態調査(令和2年度)



誇りをもって暮らすために
地域づくり講座

11/13
金

全4回のプログラムで来島の未来を考える「地域づくり講座」が来島交流センターで開催されました。1回目の今回は16人が参加。邑南町銭宝地区の取り組みを学び、印象に残った内容や来島地域でも活用できそうな事例について意見交換しました。

この講座は、来島地域課題等検討委員会と島根大学飯南ラボ、来島公民館の共催。作野広和教授、島根大学が講師を務めます。



紙に自分の考えを書き出して、頭の中を整理しました

第2回共創デザインスタジオ
ヒトカラ~hitocolor~
イイナ

11/29
日



「組み合わせ法」を試してみました

今回は「発明家の発想でアイデアを生む方法」をテーマに、1回目です。学んだ「対話」を意識しながら具体的な思考法を学びました。

講師の山口覚さん(津屋崎フランチ)は「発明家の発想には『常識を疑う』『好きなこと×地域に良いこと』の視点を持つ』『3つの思考法※を使う』ことが大切」と話しました。

- ※3つの思考法
- ①問題解決法：地域や人の困りごとを解決すること
 - ②水平思考法：AをBに転用すること
 - ③組み合わせ法：既存のものを組み合わせること

安全・安心な米づくり
エコロジー米生産者大会

11/17
火

エコロジー米の生産拡大を目的とした「第11回飯南町エコロジー米生産者大会」が来島交流センターで開催されました。大会では、町内で試行的に実施されたブレンド肥料の取り組み状況や除草剤に関する情報提供のほか、JAしまね雲南地区本部から圃場ごとに特性が異なり、その把握が生産性の向上につながる」との発表がありました。

また、エコ米栽培グランドマスターの認定と、前日に開催された第13回うまい米コンテストの表彰式も開催。認定者と受賞者は次の皆さんです。

●グランドマスター認定

戸田 雅之さん(奥畑)

●一般部門金賞受賞者

・アグリ・ドリーム小田(小田)

・藤原 政彦さん(上赤色)

・山戸 栄吉さん(上区)

●グランドマスター部門金賞

・深石 光昭さん(上区)

※グランドマスター：一般部門で通算3回金賞を受賞した生産者



グランドマスター部門金賞の深石さん



グランドマスター認定と一般部門金賞の皆さん

税金の役割を学ぶ

税に関する
絵はがきコンクール

「税に関する絵はがきコンクール」は、税金が私たちの暮らしにどのように役立っているのか、税の意義や役割などを理解し、その必要性や使い道について考えてもらうため、小学生を対象に毎年実施されています。

今年は大東税務署管内から442点の応募があり、町内から9人の皆さんが表彰を受けました。



〈頼原小〉
原さん、板垣さん、長島さん、伊藤さん(左から)

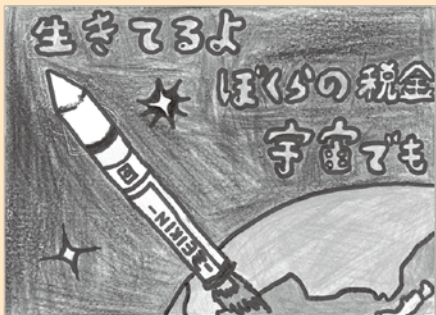


〈志々小〉 後長さん、石田さん(左から)



〈赤名小〉
三上さん、中山さん、明見さん(左から)

受賞作品



(公社)雲南法人会飯南支部長賞
板垣 風花さん(頼原小6年)



飯南町長賞
長島 圭汰さん(頼原小6年)



島根県審査委員会特別賞
石田 桃華さん(志々小6年)



飯南町青色申告会長賞
中山 和香さん(赤名小6年)



入選
後長 輪希斗さん(志々小6年)



島根県審査委員会特別賞
伊藤 蒼さん(頼原小6年)



飯南教育長賞
三上 護さん(赤名小6年)



入選
明見 菜々子さん(赤名小6年)



入選
原 菜月さん(頼原小6年)



舗装がきれいになった町道頼原長谷線

今年度も「町道頼原長谷線」の舗装工事を行いました。今年度の交付金額は625万6千円。今後もこの交付金事業を活用して、地域の施設整備などを行います。

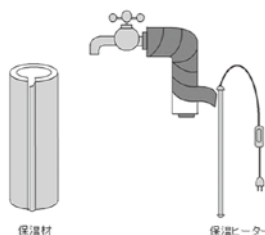
電 源立地地域対策 交付金事業で 道路を整備

電源立地地域対策交付金を活用して、長谷地内の道路を整備しました。

この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、地域振興のために交付され、本町では来島ダム（潮発電所）が該当します。

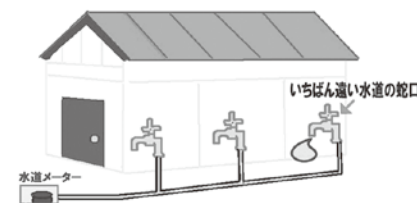
❷ 屋外配管は保温材で巻く

建物の北側や風当たりの強い場所などにある水道管は凍結しやすいです。布などを巻きつけて保温し、その上をビニールなどの水を通さない材料で完全に覆うか、保温材や保温ヒーターなどで防寒対策をお願いします。



❶ 水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す

水道管全体の水が少しずつ動くので、凍結の予防ができます。出し過ぎると、水道料金が高額になるので注意が必要です。



❸ 「急に水の出が悪くなった…。もしかして漏水？」というときは

屋内外の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのパイロット（銀色のコマ）が回転しているときは、漏水の可能性があります。

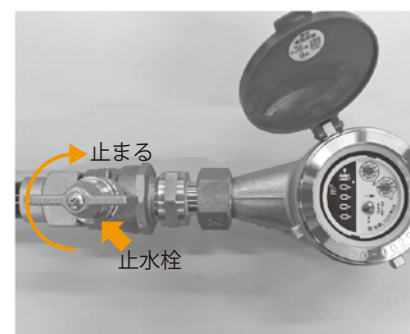


❹ 漏水を修理するときは

水道メーターより宅内側は個人管理部分となります。水道管の漏水や破裂を見つけたときは、止水栓を閉めて水を止め、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

❺ 長期間、家を留守にするときは

止水栓を閉めて、家の中の水道の蛇口を1カ所開けると、凍結を予防できます。止水栓は時計回りに回すと閉まります。

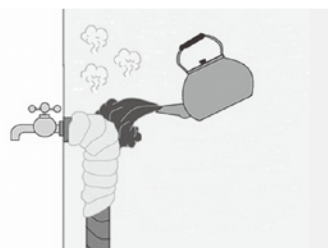


❻ 地域でも確認を

地域の中に留守宅がある場合は、声を掛け合って、止水栓が閉まっていることを確認してください。

❻ 水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆっくり温める

凍結した管の外側を布などで覆って、ゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。熱湯をかけると破損する恐れがあります。また、直接火で温める行為は火災の原因になるので、絶対にしないでください。



❼ 水道メーターや立水栓はいつでも確認できる状態に

水道メーターの近くに棒などを立てておくと、雪が積もっても位置が分かりやすくなります。また、立水栓が雪に埋まっていると、漏水に気づきません。こまめな雪かきをお願いします。

水 道管の破裂事故 に注意

毎年冬期間には、町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生しています。気温がマイナス4度以下になると、水道管凍結の危険性が増しますので、早めの対策をお願いします。

令和2年度 島根県功労者表彰



● 烏田勝信さん（上来島）

昭和49年から中学校教諭として国語科の指導に努められました。県国語教育研究大会では、図式を取り入れた学習指導を発表。

平成4年には、出雲教育事務所指導主事として要約学習の模範授業を行うなど、教職員に対する指導・研修にも力を注がれました。

また、平成14年から旧小田小学校、赤来中学校の校長を歴任。現在は飯南町教育委員として町の教育行政に貢献されています。



● 本間美智子さん（花栗）

昭和45年から現在まで頼原中学校や飯南高校で書道講師として指導に努められました。

島根県書道教育連盟では教授として活躍。地域の書道教室などを通じて書道文化の振興と普及・継承に尽力されました。

また、町内小中学校の校門門柱や校内掲示の校歌、町内に点在する記念碑などの制作に携わるなど、次代に引き継がれる貴重な作品を多数残されています。

地域連携に関する協定書(包括連携協定)調印式



船田良院長(中) 竹下本部長(右)

同大学院の船田良院長は「大学の研究成果を実践し、学生に農業現場を学ばせたい」と。同地区本部の竹下本部長は「農業者の所得の向上と農業生産の拡大を図ってきたい」と話しました。また、山碕町長は「大学の知見を生かし、地域を維持するための人材育成をしていく」と決意を話しました。

今後は3者が密に連携し、もみ殻培土を利用した水稻育苗の実証実験や、大学の学生の交流事業などを進めていきます。



協定式後、意見交換会を行いました

農業・新産業振興を図る 包括連携協定を締結

東京農工大学大学院農学研究
院と飯南町、島根県農業協同組合
雲南地区本部との間で「包括連携
協定」を締結しました。

11/13
金



健康コラク

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72-0221 ●来島診療所 電話76-2309 ●保健福祉センター 電話72-1770

飯南病院 便り

「健康」って？

「健康」は、「病気がない、虚弱でない」ということだけではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」と定義されてきました(WHO)。



飯南病院 内科 日高 美佐恵

しかし、生活習慣病など、疾患が多様化した現在では、その定義に当てはめると「健康」な人はほとんどいなくなってしまう。そうした中、2011年オランダのフーバー先生が、「健康を「社会的・身体的・感情的問題に直面したときに適応し、本人主導で管理する能力」と定義しました。難病や癌を患っている人も、その病気に向き合い、前向きに生活できているのであれば「健康」という考え方です。ここで大切なのは本人主導であるということなのです。

「健康」を図のように6つの因子を参考に考えます。私を例にとってみると、日常の機能、身体的機能は昨年からはまった更年期により、イライラや動悸など、不調を感じていました。これからのことを考えると治療というより、まずは体を動かしてみようと考え、トレーナーの方に習い、ストレッチを日々5分程度



*メンタルウェルビーイング：精神的に良好な状態
※図出典「オランダ発 ポジティブヘルス」シャボネットあかね著 (IPH 提供)

保健福祉センター 便り

健康なまちづくり推進協議会を開催

今年度は健康増進計画「健康ないいなん21」の中間評価の年です。これまでの5年間の活動を評価し、今後5年間に重点的に取り組むことを、3つのグループに分かれて話し合いました。

【食生活改善グループ】

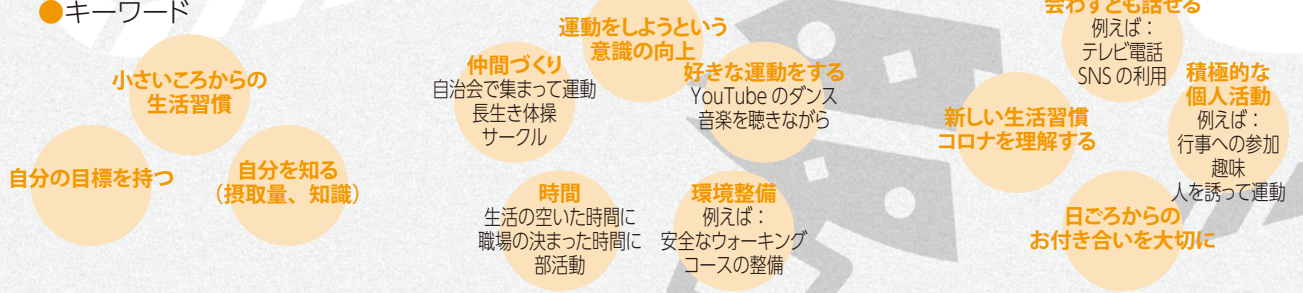
- テーマ “減塩” “脂肪を控える” “甘いものを控える”、栄養成分表示の啓発
- キーワード

【運動習慣の定着グループ】

- テーマ 個人の意識啓発、運動のできる環境づくり
- キーワード

【人と人とのつながりグループ】

- テーマ コロナ禍の人と人とのつながり
- キーワード



広葉樹の可能性を追い求めて

●中山間地域研究センター
電話 0854-76-2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

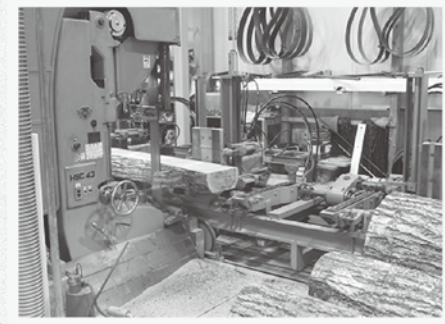


県内で伐採されているナラ・カシ・シイなどの広葉樹の多くは、製紙用や燃料用としてチップで利用されています。

一方、全国的にはフローリングや壁板などの内装材や家具用の原木として注目されるようになりました。県内で伐採されている広葉樹材の中には、

大径の良材等も含まれていますが、乾燥させるのが難しいため、内装材等としてはほとんど利用されていません。

そこで当センターでは、広葉樹の内装材等としての利用を進めるため、最適な乾燥方法を提案できるように、飯南町産のナラ材を用いた乾燥試験を実施しています。



飯南町産ナラ材の製材の様子



乾燥機へ投入前の様子



試作したナラ材フローリング

赤名地区集落支援員の金藤です！

新型コロナウイルス感染症に始まり、治まることなく2020年が過ぎようとしています。飯南町でも多くの行事が中止や縮小を余儀なくされました。本当に残念です。



見事なお手前！

こんな中でも多くの皆さんが「地域交流施設 福島邸」を活用したことで、さまざまな出会いが生まれています。最近では、福島邸にある茶室を何か活用できないかという想いから、赤名地区のサロ



美味しそうなお菓子も

ンの皆さんが、飯南高校茶道同好会の皆さんに声をかけ、11月14日に福島邸茶室で初めてのお茶会を開催しました。当日は、地域の皆さん12人と高校生4人が参加しました。高校生の見事なお手前で、緊張感の中にも、和やかな雰囲気でお茶を楽しんでいました。今後も飯南高校茶道同好会の皆さんには「福島邸茶室」と「茶道」で、「おいしいお茶」と「元気」を地域に与えてほしいです。

「地域交流施設 福島邸」は、町民の皆さんのイベント利用は基本無料です。現在、毎週火曜日と金曜日には私も常駐していますので、気軽にお立ち寄りく



ださい。また福島邸の利用等については、役場産業振興課(76-2214)にお問い合わせください。それでは、良いお年をお迎えください。



楽しくお話ししました

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 電話76-2864
(役場地域振興課内)
※表示のない市外局番は「0854」です

飯南町立飯南病院 72-0221		
臨床検査技師 35歳以下、臨床検査技師	フル	1人
薬剤師 35歳以下、薬剤師	フル	1人

(有)いおり 73-0362		
介護主任職(庵) 64歳以下、介護福祉士、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル	1人
介護職員(庵) 普通自動車運転免許	パート	1人
介護主任職(ブナの木) 64歳以下、介護福祉士、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル	1人
介護職員(ブナの木) 普通自動車運転免許	パート	1人

(福)友愛会 72-0214		
看護職員 59歳以下、看護師又は准看護師、普通自動車運転免許	フル	1人
看護師 看護師又は准看護師、普通自動車運転免許	パート	2人
施設利用者の介護 18歳～59歳以下、介護福祉士、普通自動車運転免許、未経験者歓迎	フル	3人
給食調理 59歳以下、調理師・栄養士有資格者・経験者優遇、未経験者歓迎	フル	1人

大阪惣菜(株) 093-391-7717		
Aコープエルシー店内で調理補助	パート	2人

(株)ボウストフル・ファーマー ミセス・ロビンフッド 76-9277		
ホール係、調理補助	パート	1人

(株)赤名酒造 76-2016		
清掃、器具洗浄、仕込み補助、酒製造補助 普通自動車運転免許・18歳以上・たばこを吸わない方・アルコールに強い依存のない方	パート	1人
売店管理、出荷業務、事務補助 パソコン基本操作、普通自動車運転免許・18歳以上・たばこを吸わない方・アルコールに強い依存のない方	パート	1人

(株)飯南トータルサポート 76-9070		
フロントスタッフ(正社員) 琴引ビレッジ山荘	フル	1人

ヤンマーアグリジャパン(株)中四国支社 赤来支店 76-2011		
営業職 農家の得意先への農業機械の販売、整備業務 40歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル	1人

(株)堀江運送 72-0102		
一般事務員 パソコン基本操作	パート	1人

(株)いいなん 72-1080		
バイオマス製造機の製造 農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル	1人

飯石森林組合 62-1520		
赤来製材工場 製材品等積載配達(正社員以外) トラック・クレーン運転	フル	1人
ザ・モリト(森林整備従業員) 50歳以下、普通自動車運転免許(AT限定可)、経験等不要	フル	2人
職員総合職(現場労務管理、設計見積、事務) 普通自動車運転免許(AT限定不可)、パソコン基本操作	フル	2人

(有)赤来交通 76-2065		
乗用自動車運転手(タクシー・マイクロバス) 中型自動車免許	パート	1人

企業警備保障株式会社 三次事務所 090-8559-5962		
短期(冬季のみ～R3.4.30)警備社員 普通自動車運転免許	フル	3人

自衛官募集

【募集内容】

自衛官候補生(陸上・海上・航空)

【応募資格】

日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)

【試験科目】

筆記試験(国語、数学、地理歴史、公民、作文)、口述試験、適性検査、身体検査、経歴評定

【試験会場】

陸上自衛隊出雲駐屯地

●第10回目

【応募期間】

1月15日(金)～2月4日(木)

【試験期日】

2月6日(土)

●第11回目

【応募期間】

2月5日(金)～3月4日(木)

【試験期日】

3月6日(土)

※試験日、会場は追加・変更の可能性あり

■問合せ

自衛隊島根地方協力本部
電話0852-21-0015

道路除雪作業にご協力をお願いします

飯南町では、降雪量(新雪)が概ね20センチを超えたときや、積雪などで通行に支障があるときに除雪作業を行います。道路交通の確保と安全な作業のため、特に次のことに協力をお願いします。

●家の出入口などは各戸で

除雪車通過後の家の出入口などの除雪は、各戸での除雪にご協力をお願いします。

●支障木などは早めに撤去

除雪作業に支障がある立竹木などは、伐採するなどあらかじめ取り除いてください。支障がある場合、やむを得ず取り除くことがあります。

●除雪車の作業中は近くで除雪しない

除雪作業中は周囲に気を付けて作業していますが、車両の死角などで危険です。車両が離れてから除雪してください。

●側溝のふたは必ず閉める

側溝のふたを外して投雪したときは、作業後に必ずふたを元に戻し

確定申告は密を避けて

令和2年分の申告では、次の3つにご協力ください。

●自宅でスマートフォン・パソコンか

てください。元に戻さないと、転落や衝突などの重大事故が発生する可能性があります。

●動かせないものには目印

ゴミ収集ボックスなどの動かせない構造物は、積雪が多くても位置が分かるように、赤い布(目印)をつけた棒を立ててください。

●路上駐車などをしない

スムーズな除雪と安全確保のため、長時間の路上駐車や、資材などの放置をしないでください。また、除雪路線沿いの電気柵やワイヤーメッシュは撤去してください。

■問合せ

●国道54号

国土交通省頓原維持出張所
電話72-0004

●県道・国道184号

雲南県土整備事務所
電話0854-42-9601

●町道

建設課 電話76-3942

基幹支所 電話72-0311

来島支所 電話76-2393

志々支所 電話73-0001

らeTax(電子申告)

申告手順はYouTubeで確認

●入場には要「入場整理券」

■問合せ 大東税務署

電話0854-43-2360

放送大学4月生募集

放送大学では、令和3年4月入学の学生を募集しています。放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学ぶ通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の人が学んでいます。

●出願期間

3月16日(火)まで

※資料請求は、放送大学島根学習センターへ直接請求か放送大学ホームページから(無料)

●入学説明会・相談会

・日時

12月20日(土)13時～

1月31日(日)13時～

2月28日(日)13時～

・会場

出雲中央図書館

■問合せ

放送大学島根学習センター

電話0852-28-5500

年末年始の役場業務

業務区分	休業期間など
役場本庁舎・各支所	12月29日～1月3日 ※緊急の連絡、戸籍に関する届出は休業中も受け付けます(役場本庁舎、頓原基幹支所のみ)
飯南病院・来島診療所	12月29日～1月3日 ※救急の場合は休業中も受け付けます(飯南病院のみ)
保育所	12月29日～1月3日
中央図書館・頓原図書館	12月29日～1月3日
いいしクリーンセンター	12月29日～1月3日【直接搬入】 12月30日～1月3日【可燃ごみ収集】
三刀屋斎場	1月1日～1月2日
飯南町火葬場	年中無休
町営バス・デマンドバス	赤名吉田線は無休、その他の路線は12月29日～1月3日

※年明けの可燃ごみ収集は、1月5日(火)から。不燃ごみ収集は、各戸配布の収集カレンダーのとおりです。

■問合せ

役場本庁舎 電話76-2211
頓原基幹支所 電話72-0311

森の たより

冬の森林セラピー

秋の紅葉も終わり、次第に冬の足音が近づいてきました。「飯南町ふるさと森」も広葉樹は葉が落ち、木の実なども少なくなりました。少し寂しい気もしますが、冬でも冬なりの楽しみがあるのが飯南町の森林セラピーです。

冬季・積雪時には、スノーシューでのご案内になります。スノーシューは「西洋かんじき」のことで、トレッキングシューズや長靴などに装着し、雪の中でも沈まず快適に散策できます。昨年から大人用・子ども用のスノーシューを増やし、ご家族や団体でも楽しめるようになっていきます。

冬の森林セラピーの醍醐味は、未踏（動物以外）の白銀世界を散策すること。



動物たちの気配…



白銀の森を
独り占め



春を待つ植物の息吹を感じる



雪の中でも快適！
「スノーシュー」

雪も綺麗で、キラキラと輝いていて、午前中には雪の結晶が見られるほどです。また、春を待つ木々の芽の観察や、動物たちの痕跡・アニマルトラッキングも楽しめます。

今年の冬はスノーシューデビューしてみたいでしょうか。

ま ちを元気に！ 地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、任期終了後の隊員の活躍を紹介します。



オンライン研修で事例発表をする竹田佑子さん

平成24年10月から3年間、青空市ぶなの里で勤務した竹田佑子さん。任期中は、近隣の産直市との連携イベントを企画するなど、産直市の魅力アップに取り組みしました。任期後は飯南町役場の正規職員となり、現在は雲南市・飯南町事務組合（派遣）で働いています。12月1日には、県内の隊員向けのセミナーで事例発表をする予定です。



正月用の大黒じめを編む霧生友孝さん

ど、自分の経験を活かしながら現役隊員たちの活動支援にも関わっています。

霧生友孝さんは、平成27年4月から3年間、飯南町大しめなわ創作館で勤務しました。任期後も飯南町注連縄企業組合に就職し、出雲大社に奉納した日本一の大しめ縄の制作にも携わりました。大しめ縄の重要なパーツである化粧縄の制作を担当し、日々技術を高めています。伝統技術を受け継ぐ後継者の一人として期待されています。

地域おこし協力隊の任期である3年が経過した後も、多くの隊員が町内で就業しながら地域に貢献しています。

短歌

頓原公民館短歌教室 十一月詠草

ついにきた八十路の坂に戸惑いと明るい日差しに秋の深まる	安部 徳則
舗装路の割れ目に小さな紫蘇生えて小さきながら実をつけおりぬ	石川 隆
紅葉を眺める吾はしあわせよ神話街道なごみの季なり	岡田 繁富
よろこびも哀しみも吾が身の内に収めて赤き彼岸花燃ゆ	景山サチ子
そば畑一面に賑わいてコロナに負けず年越しを待つ	景山 稔
車窓から鈴なりの柚子ながめつつ古ひとの言い伝え浮かぶ	景山 牧栄
ありがと夫の言葉を思い出す話しかけても心えぬ遺影	片岡 千鳥
新しき爪痕残し柿を食うこの木覚えし熊のおとつれ	塩田美代子
爪切りを見つけしひ孫は手を出して爪を切つてと吾の膝に寄る	千葉トミエ
湧く如き淋しさ覚ゆ小春日の丘に登りて口笛吹けば	藤原 正
咲き終えて繁れるばらの枝先に密かに一輪鮮やかな紅	本間 啓美
久々の長生き体操武骨なりからだの節々力が入る	三上 朋子
まだ暗き暁まえや賑やかに力アカアと騒ぐ冷気の朝	山本 正敏

すこやか

11月届出分

新生児 弘生 さん 弘 (赤色)

やすら

11月届出分

お名前 渡邊 一雄 様 (82) 靖 雅 (上赤色)
落合 理之 様 (60) 影山慎治 (奥 畑 南部 信子 様 (102) 隆 文 (赤色)
小泉 文夫 様 (77) 葉 子 (野 萱 藤原 ミヨノ 様 (89) 弘 紳 (川 東 三上 住子 様 (78) 忠 小 田 加瀬部 チヨノ 様 (97) 正 二 (奥 畑 土山 敦子 様 (73) 征 司 (上 区)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

ほんとね
はやくいいたい
ごめんなさい

来島小2年 三島 颯馬さん
家族名 三島 志織さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

11月28日、旧小田小学校の校庭でイルミネーションの点灯式が開催されました。(1月中旬まで点灯)

暗くて寒い校庭に集まるたくさんの人たち。点灯と同時に、温かそうな光が校庭と訪れた人々たちを照らしました。

このまちにはこのまちの楽しみ方がある。そう実感させられた瞬間でした。



まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

2021.1

日	月	火	水	木	金	土
12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1元日	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6

■官公庁仕事始め
■保育所始め

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00～11:30

■小中学校始業式

■とろへい行事(奥畑)
■とんど焼き&雪まつり
(谷笑楽校)

■成人式
(来島交流センター)
■飯南町消防出初式
(赤名農村環境改善センター)

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00～11:30

■赤名小授業公開日
■赤来中スキー教室
(1年生)

■スノーキャンドルフェスタ
(来島交流センター)
14:00～19:00
■夜としよ
(中央図書館)～20:00

■ストーリーテリング
(中央図書館)
10:00～11:00
■しまね家庭の日

■志々小スキー教室
■来島小授業公開日

■ほっと。Café
(来島保健センター)
(食講座【離乳食】)
10:00～13:00
■来島小スキー教室

■頓原中スキー教室
■はびこ無料結婚相談会
(飯南町役場)
18:00～※予約制

■志々・赤名小
スキー教室

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00～11:30
■赤名小スキー教室

■頓原小スキー教室

■飯南町スキー大会

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓 原 志 々	7日(木) 9日(土)
赤 名	20日(水) 22日(金)
来 島	12日(火) 14日(木)

資源物

収集地域	収集日
頓 原	20日(水)
赤 来	27日(水)

金属類・灰類 陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類 くつ類・プラスチック類

収集地区	収集日	収集日
頓 原 連 担 地	25日(月)	12日(火)
八 神 連 担 地	27日(水)	14日(木)
頓原・八神連担地以外	26日(火)	13日(水)
赤 名 連 担 地	18日(月)	4日(月)
来 島 連 担 地	20日(水)	6日(水)
赤名・来島連担地以外	19日(火)	5日(火)

[頓原地域] 電話72-1401 [赤来地域] 電話76-2441

[いいしクリーンセンター] 電話72-9217 ※決められた日時をお守りください。

町の人口 ●4,728人(前月比-19人) ●男性2,222人 ●女性2,506人 ●世帯数2,050戸 R2.12.1 現在



スマホで広報紙を
読みませんか?